

まくゆま

YAMAGUCHI Nursing Association

山口県看護協会報

2018

January

【新年号】

Vol.140



宇部市民の憩いの場 「常盤公園」



皆様に喜んで頂いてる 「まちの保健室」



看護実践に役立つ教育研修会
テーマ 「摂食嚥下障害における看護師の役割」

表紙に寄せて

宇部支部は、平成29年6月3日(土)10時より宇部フロンティア大学にて摂食嚥下の研修会を行いました。テーマは「摂食嚥下障害における看護師の役割-誤嚥性肺炎と口腔ケア-」で医療法人和同会宇部西リハビリテーション病院の摂食嚥下障害看護認定看護師、米村礼子先生を講師としてお招きました。口から食べることの意義、嚥下機能のメカニズムなど学び、毎日のケアの中でできる具体的なケア方法やケア用品の選択方法、実際に粘膜ブラシを使用した演習まで行い、参加者からは「現場すぐに活かせる」「毎日の口腔ケアの質が変わる」「機能改善につながることがわかった」などの感想が出され、改めて口腔ケアの重要性が再認識できる研修会になりました。その他、看護研究発表会や交流会、まちの保健室等、地域での健康相談も行っています。

CONTENTS

- 2 新年のご挨拶
- 2 受賞者紹介
- 3 今年の顔 戊年生まれの抱負
- 4~6 支部長メール(山口・長門・豊浦)
- 7 ひたむきな保健師Vol.30
- 8 医療安全情報No.37
- 9 看護職の労働環境に関する調査結果
- 10・11 ナースセンターだよりNo.124

- 12 information
- 12 教育研修計画冊子について
- 13 心の継承式
- 14・15 選挙についてのお知らせ
- 15 助産師出向支援導入事業の取組み
- 16 まごころ通信
- 16 入会手続きについて
- 16 お知らせ・編集後記

平成29年度
山口県看護協会会員数
2017年12月6日現在

○保健師	484名
○助産師	320名
○看護師	8,579名
○准看護師	671名
合計	10,054名
(加入率: 42.1%)	

新年のご挨拶

会長 西生 敏代



新年あけましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より、本協会の活動に対し、ご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。殊に、先年秋に、「住民が『しあわせ』になる地域づくりの神髄」をメインテーマに「ヘルスプロモーション学術集会」を、全国各地から多くの看護職（保健師・助産師・看護師・准看護師）の仲間を迎えて、皆様方のおかげで開催することができましたことに対し重ねて深く感謝いたします。

さて、平成30年は、明治維新150年となる節目の年であり、その維新の原動力は、国を思う幕末の志士たちの志と言われています。

今、我が国は、政府が国難とも称する少子高齢化が進展し、超高齢化社会の到来に対応すべく医療と介護の一体的な改革が進められています。

こうした中、看護職は医療を必要とする人たちにとってもっとも身近な存在であり、病院完結型から地域完結型の医療という社会構造の展開の中、活躍が求められる分野は大きく広がりその質も変化しています。

維新胎動の地である山口県の看護協会として、改めて会員の皆様方と志を高く結集し、看護職として、こうした社会変革にしなやかに対応しながら、地域の皆様が安心して、その人らしい生活を営む社会の一助となっていきたいと思っています。

これからも、今まで以上に地域社会を支える看護協会の役割をしっかりと踏まえながら研鑽を重ねて参りますので、引き続き、皆様方のご理解とご支援をお願いいたします。

今年が、皆様おひとりお一人に幸多い年でありますことを心からお祈りいたします。

受賞者紹介

受賞おめでとうございます
平成29年度 秋の叙勲 心よりお祝い申し上げます。

瑞宝双光章

山本 恵子 氏(田代台病院)

瑞宝单光章

三輪 紗代 氏(山口リハビリテーション病院)

今年の顔



「なんとかなる」

岩国市由宇保健センター
池村 伊津美

市町村保健師として周東町へ奉職し、平成の合併で岩国市へ。今までお会いした住民の皆さん、関係機関の方々、先輩や同僚に育てられ、家族の協力もあり、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも「なんとかなる、どうにかなる、なるようになる」の精神で過ごしていきたいと思います。



「笑顔で」

周東総合病院
宮尾 梨絵

みんなの笑顔に支えられ、やっぱりこの道に進んで良かった。おおくの患者様や家族と関わる中で、りんしょうの厳しさや気遣う心の大切さを知った。えがおを忘れずに患者目線で寄り添いながら仕事を頑張ります。



「今年の抱負」

山口市基幹型地域包括支援センター
阿東分室 近藤 徹弥

保健師として10年目を迎えます。中堅と呼ばれる時期になり、あれこれ考え過ぎることが多くなりました。今年は、出てきた腹を引っ込み、フットワーク軽く地域に出向き、地域の『つながり』を広げる一年にしたいと思います。



「笑顔」

宇部仁心会病院
石田 和也

看護師として働き始めて1年と半年以上が経ちます。まだわからないことや不安なことは沢山あります。それらを克服するために初心を忘れず、学ぶ姿勢を常に心がけています。これからも笑顔を絶やさず、患者様に寄り添った看護を提供していきたいと思います。



「今年の抱負」

都志見病院
寺山 美絵

就職して4年目になり、自信を持って行えることも増えました。年女の今年は、後輩を支えらるように頑張ります。日々患者様に寄り添い笑顔を忘れず、私らしく看護が提供できるように努力して行きたいと思います。



「今年の抱負」

長門総合病院
竹原 万由

看護師として3年目になります。大切にしていることは、患者さん、家族のために自分に何ができるかを考え、しっかりと向き合い、寄り添う気持ちです。これからも患者さんに寄り添い、看護師として成長できるように頑張りたいと思います。



～戌年生まれの抱負～



山口支部の活動紹介

山口支部

【支部集会＆交流会】

山口支部は、平成29年7月8日(土)、山口県JAビルに於いて、支部集会を開催しました。出席者は、187名でした。開会にあたり、今年度、山口県看護協会会长に就任された西生敏代会長にご挨拶を頂きました。会員一同、看護協会の一員であることを改めて認識できる機会になったと思います。山口支部では、毎年、支部集会に引き続き、支部交流会を行っています。今年度は、「人に活気・元気・勇気をあたえる言葉かけPep Talk」というテーマで、宇部市の末永整骨院・光院長 末永成一先生にご講演を頂きました。「Pep Talk」とは、監督やコーチなどの指導者が、試合前(本番前)に使う、選手・生徒・部下などを励ます「激励のショートスピーチ」です。演習もあり、楽しい講習会となりました。



西生会長あいさつ



交流会テーマ「Pep Talk」



役員交代

【看護フェアin山口】

平成29年8月6日(日)、山口市民館 小ホールに於いて、「看護フェアin山口」を開催しました。看護フェアは、山口県委託事業として、山口県看護協会が各支部と共同して行う大イベントです。1月より、職能委員と調整会議を重ね、当日は、15施設の協力員34人と県協会の方々のご協力のもと、開催することができました。193名の来場者があり、大盛況のうちに終了しました。



AED体験

【まちの保健室&いいお産の日】

まちの保健室は、職能委員を中心に保健師・助産師・看護師の3職能が協力し、計画的に開催しています。血管年齢測定を楽しみに来場される方が多く、50名を超えることもあります。

今年度より、アルク大内店と小郡店に於いて、山口県健康福祉部健康増進課との共催で行っています。また、「いいお産の日」のイベントは、毎年11月3日に開催しています。

山口支部は、助産師が所属する施設が少なく、協力員の派遣施設が限られていることが課題です。現在は、山口県立大学別科助産専攻の学生さんの協力により、開催できています。



長門支部の活動紹介

長門支部

長門支部は225名(平成29年4月現在)で、保健師・助産師・看護師の3職能が協力して地域に密着した様々な活動を行っています。平成28年度の活動を紹介します。

『看護カフェ』

平成28年8月7日(日)

参加者：小・中・高校生、一般47人
看護体験コーナー、進路・就職説明等



『高齢者及び認知症者支援のための看護職連携構築モデル事業』

第1回：在宅に関わる職種の交流会

平成28年9月15日(木)

参加者：94人

第2回：地域での「高齢者・認知症者の生活困難の早期発見、見守り」シンポジウム

平成28年9月29日 (木)

参加者：95人

第3回：多職種による高齢者及び認知症者の事例検討会

平成28年10月12日 (水)

参加者：67人



『看護研究発表会』

平成29年2月17日(金)

演題：3題

講評：姫路大学 西村伸子先生

参加者：90人

長門支部では子供から高齢者まで地域の人々と一緒に様々な活動を行っています。活動に参加していただいた皆様、役員をはじめ会員の皆様ご協力ありがとうございました。これからも地域に貢献できる支部活動に取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。



豊浦支部活動紹介

豊浦支部

豊浦支部は下関の北部に位置し、豊浦・豊北・豊田・菊川の4町の広域で活動を行っています。地域の高齢化は年々進んでいます。病院、施設、在宅サービス事業所等と連携を取り顔が見える関係つくりを行なっていきたいと考えています。

【活動報告】

・「元気ファミリーフェスタ」に参加

5月13日（土）看護の日、国際助産師の日のイベントとして下関市豊北町で開催されている「元気ファミリーフェスタ」に参加し、手形取り、お菓子や風船の配布などを行いました。今年度も193名の多くの子供たちが参加してくれました。

毎年参加されている方も多く、「手形を取るのを楽しみにしています。」「小さいころから取っているので成長が分かり良い記念になります。」と言ううれしい言葉を聞くことが出来ました。私たちも子供たちの成長を

楽しみに参加しています。喜んで手形を取る子や、インクを手に付けると嫌がる子、それを見守る家族の優しいまなざしにこちらも幸せな気分になることが出来た一日でした。



手形取り



元気ファミリーフェスタ

・まちの保健室

地域の方々の健康・福祉の増進に関する取り組みとして今年度も「まちの保健室」を開催しています。

毎月第4土曜日、年10回の開催予定です。血圧測定や体脂肪測定、血管年齢測定、相談業務など気軽に声を掛け測定して頂いています。



まちの保健室



測定風景

平成29年7月8日支部集会を行い新しいメンバーで活動を開始しました。

地域包括ケアシステムの構築や地域医療構想が唱えられています。超高齢化地域の中にある支部として、今後、在宅との連携や退院支援に向けて、高齢者に多い疾患看護などの研修会を通して看護専門職として何が出来るのか、会員と一緒に考え取り組んで行きたいと思います。

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。



↑前列中央が和田主任さん

人とのつながりを大切に

周南健康福祉センター 主任 和田 奈都美さん

profil

血液型：B型

趣味：老後に向けて探し中です！

最近気になっていること：広島カープ日本一の行方

（生糞のカープファンです！）

自分を一言で：「悩める（迷える）中堅。悩みが原動力です。」

✿ 「大切にしていること」

◆「人と向き合う姿勢」

新採だった当時、隣に座っていた上司は、声をかけると常に自分に身体ごと向き直って話を聞いてくれていました。相手に向き直ると、心を開いて話ができるということを実感でき、そこから人と向き合う姿勢を学びました。仕事をする中で、どんなに忙しくても、声をかけられれば相手の方に向こうて話すことを心がけています。

◆「問題の整理」

心に余裕がないときに特に意識していることは、問題の整理と雰囲気づくりです。仕事の中で、自分の中に渦巻く感情の問題は心に止め、『話し合うべき問題は何か』を整理して話すように心がけています。

「問題を整理する」という意識は、中堅期に入った頃から持ち始めました。先輩と後輩の間の調整役となる場面で、後輩を支えつつ、先輩の経験や思いを後輩に伝えたいという想いからでした。

◆「相談しやすい雰囲気づくり」

タイムリーに報告や相談ができる関係が、良い職場環境につながると言えています。自分が周囲から相談をしてもらいやすいように、和やかな態度と雰囲気を醸し出して、余裕がないときでも、それを表に出さないよう意識しています。

✿ 「保健師活動の魅力」

◆「みんなで知恵を絞ること」

一人では対応に悩むことも、みんなと一緒に考えていれば、一歩先が見えてきて自信にもつながります。一人ではなく、みんなで一生懸命知恵を絞る、その過程がとても楽しく感じます。

✿ 「これから目指す保健師像」

◆「吸収と伝承」

保健師は、多種多様なスキルが求められる職種ですので、先輩からたくさんのノウハウを学びたいし、多くのことを受け取って成長したい、という気持ちでここまできました。

これからは、先輩が教えてくださったことの一つ一つに、自分なりに意味づけをしながら後輩に伝承していくかなければいけないと感じています。

自分が後輩の姿を見ていて、いいなと感じることは、言語化してフィードバックし、相手の自信に変えてもらえるように対話をていきたいと思います。もちろん、まだまだ自分自身も成長したいので、先輩・後輩のいいところを、どんどん盗み取っていきたいと思っています。

✿ 「後輩へのメッセージ」

◆「様々な経験を」

自分が経験したことには自信がもてています。いろいろなことを実践できるうちに、どんどん挑戦し、様々なバリエーションに対応できる技術を身につけておくことが大切だと思います。

職場の仲間からひとこと

どんなに忙しくても、必ず仕事の手をとめ体ごと向き直り、一人一人の目標に合わせ、答えができるよう導いてくれる保健師です。親しみやすく、褒め上手で、喜怒哀楽を共にしてくれ、仕事や後輩と向き合う姿勢は、みんなの手本になります。（後輩より）

常に骨身を惜しまず仕事に没頭される姿は、後輩に良い影響をもたらしていますが、時には手を抜きラクすることもありますよ！（先輩より）

周南健康福祉センター 健康増進課一同

インタビューを終えて (インタビューの感想)

このインタビューを通して、和田さんのひたむきな姿勢に魅了されたると同時に、考え方なども大変勉強になりました。

職場からひと言をもらうにあたり、ここに載せきれないほどの話が聞けました。

担当は田村（周南支部）、賓近（県職能）でした。

医療安全情報

(医療安全推進委員会から)

《No.37》

造影検査の副作用～前兆・初発症状を見逃すな～

「荨麻疹」「ほてり」「吐き気」が
初発症状と思われがちですが…

造影剤を使用中に、こんなことありませんか？



おっと!! あくびやくしゃみは、

★副作用の前兆・初発症状だよ

すぐに注入を中止してバイタルサインのチェックだ!
症状と程度の確認をして、緊急時に備えよう。
とにかく早く気付けるかどうかが鍵になるんだ。



看護職の労働環境に関する調査結果

労働環境支援委員会では、平成28年度に県内病院の労働環境の実態を把握することで、働きやすくやりがいのある労働環境を推進し、看護職員の確保と定着に繋げることを目的に、「看護職の労働環境に関する調査」を実施しました。今回は結果の一部について報告します。

○調査対象

施設数：山口県内の病院 146施設

対象数：1施設当たり6名の看護職（看護管理者1名、看護単位管理者1名、スタッフ4名）

○調査方法

調査は、無記名自己記入式調査票を施設に郵送し、対象者を施設の看護管理者が選定し、記入後の調査票は、各自で回収用封筒へ入れ、看護管理者からまとめて返送を依頼した。

○調査期間

平成29年1月25日～2月10日

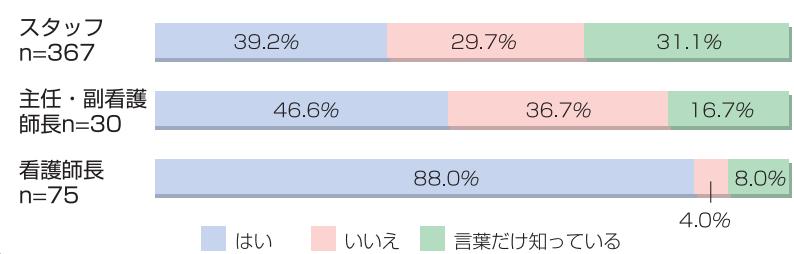
○回収状況

対象者数876に対して有効回答数576、有効回答率65.8%

(1) ワーク・ライフ・バランスを知っていますか。

職位別に比較すると、「ワーク・ライフ・バランスについて知っている」と答えたのは看護師長が88%であったのに対して、スタッフは「知らない」が29.7%、「言葉だけ知っている」が31.1%であり、スタッフの認知度が低いことが解った（図1）。

図1 ワーク・ライフ・バランスを知っていますか。



(2) あなたの仕事と生活のバランスについてどう思っていますか。

「満足」の比率を比較すると、主任・副看護師長、スタッフ、看護師長の順に低い。看護師長は、「やや満足」を加えても16.0%と少ない値であった（図2）。

山口県看護協会では、今回と同様の調査を平成24年と平成26年に実施し、「働き続けられる職場づくり推進事業報告書」（平成27年3月発行）で報告している。その調査結果と比較すると看護師長が「満足」と回答した率は、平成24年8.0%、平成26年1.3%、平成28年1.3%と少ない値が続いている。

図2 あなたの仕事と生活のバランスについてどう思っていますか

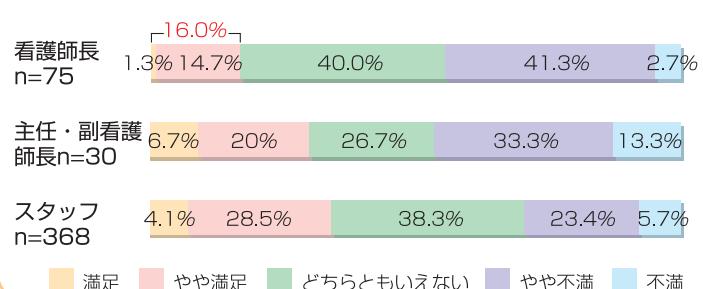


図3 職場の労働環境に対する満足度【看護師長】

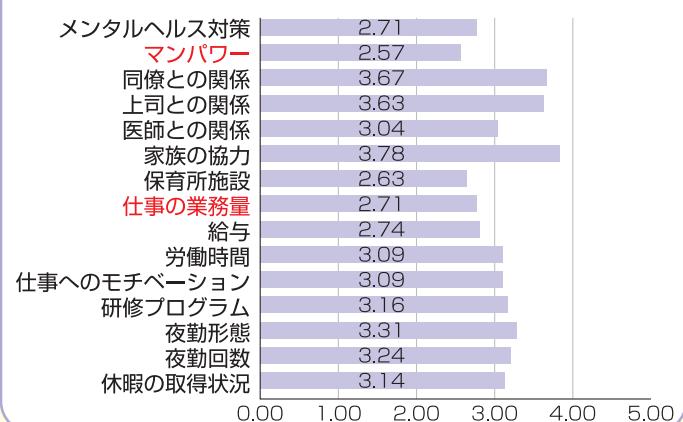


図3は、「職場の労働環境に対する満足度」についての看護師長の回答結果である。15項目について満足度を5段階評価し、満足度が高いほど点数が高い。最も満足度が低いのがマンパワー2.57で、次いで保育所施設2.63、仕事の業務量2.71の順であった。看護師長の仕事と生活のバランスに対する満足度が低い要因として、「マンパワー」や「仕事の業務量」が影響していると考えられる。

やまぐち ナースセンターだより

No.124

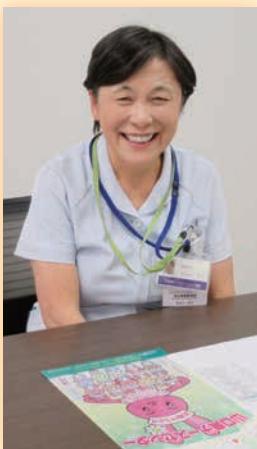
平成29年度サテライト事業

平成28年度より求人施設訪問を開始しました。

無料職業紹介サイトeナースセンターは、看護職の求職者と医療機関や施設の求人をサポートしています。サテライト（移動相談）で、相談の予約が入っていない時に求人施設訪問を始めました。平成28年度は15施設、平成29年度は11月末までに19施設の訪問をしました。eナース登録の求人施設の開拓と各施設の情報を把握し就業相談やキャリア相談に役立てたいと思います。

また、WLBへの取り組みや施設が求めている人材とうまくマッチングできるような手助けをして行きたいと思います。

…訪問後の感想をお聞きしました…



宇部西リハビリテーション病院
長谷川京子看護部長

「ナースセンターの宇多川相談員さんに当院を訪問していただきました。センターから出向かれるのは初めてです。直接お話しさせていただき施設の状況を知りていただくことで、就業相談・キャリア相談がより充実したものになると思います。特に求人のマッチングは施設の考え方や教育への取り組みが重要となってきますので、直接の聞き取りは効果的と思いました。また、再チャレンジ研修等協力させていただかなくてはと思いました。」

平成29年度求人施設訪問(地区別)

平成29年5月～11月

	地区	病院名
1	岩国・柳井	岩国市医療センター医師会病院
2		岩国みなみ病院
3		千鳥ヶ丘病院
4		光輝病院
5		周防大島町立大島病院
6		みどり病院
7	周南	徳山中央病院
8		徳山病院
9		徳山医師会病院
10	山口	佐々木外科病院
11		山口病院
12	長門	長門総合病院
13		岡田病院
14		斎木病院
15	宇部	セントヒル病院
16		山口大学医学部附属病院
17		宇部協立病院
18		宇部西リハビリテーション病院
19		宇部記念病院

「平成29年度1日ナース体験」感想文受賞者

今年度は、14作品の応募がありました。

受賞者の方には賞状と記念品をお送りしております。



受賞者一覧

賞	氏名	学校名	学年	題名
最優秀賞	驛野 紗和	防府市立国府中学校	3年	「体のケア」・「心のケア」・そして大切なこと
会長賞	河村 杏珠	山口県立熊毛南高等学校	3年	ケアする手 観察する手
優秀賞	尾崎 比奈	山口県立防府西高等学校	3年	「洞察力」の大切さ

離職された方はナースセンターに「届出」を!!

平成27年10月に「看護師等の人材確保に関する法律」が施行され、これにより看護師等は離職時にナースセンターへ届け出ることが努力義務化されました。

【届出の時期】

- ・病院等を離職した場合
- ・保健師・助産師・看護師・准看護師の業に従事しなくなった場合
- ・免許取得後、直ちに就業しない場合

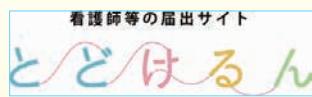


【届出方法】

- ・離職時に、離職する施設が本人に代行して届出を行う(代行届出)
- ・離職者本人がスマートフォンやパソコンから届出サイト「とどけるん」へアクセスし、登録する(本人届出)
- ・ナースセンターへ届出票を提出する

【登録後】

- ・ナースセンターから登録者へ連絡し、それぞれの状況に応じた支援を行っています。
- 無料職業紹介(無料職業紹介サイト「eナースセンター」へ登録)、離職中でもキャリアが積めるよう研修会のご案内復職に向けたきめ細かい情報提供や相談などの支援を行っています。
- お気軽にご相談ください。



求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター(無料職業紹介所)をご利用ください。

TEL 0835-24-5791 FAX 0835-28-9688 e-mail yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター(無料職業紹介サイト) <https://www.nurse-center.net/nccs/>

とどけるん(看護師等の届出サイト) <https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>

「相談支援センター」の紹介 -あなたの元気のために「相談支援センター」をご利用下さい-

山口県看護協会は、「ケアする人をケアする」の理念のもと相談支援センターを開設しています。看護職がかかえている問題を相談者とともに考え、わずかでも前に進み元気になってほしいと考えています。

相談内容は、学習や看護研究、職場環境に関すること、看護業務に関すること、その他なんでもお気軽にご相談下さい。相談日を原則木曜日の週1回としていますが、対応できる日もありますのでお電話下さい。経験を積んだ看護師が対応させていただきます。



詳しくは山口県看護協会ホームページをご覧下さい。

相談支援センター TEL 0835-24-3593 e-mail sodan@y-kango.or.jp



支部名	月日（曜日）	時 間	場 所	行 事 名 等
岩 国	1月20日（土）	14：00～16：40	シンフォニア岩国	岩国市地域包括ケア推進大会&岩国市医師会市民公開講座 展示コーナー 出店（予定）
	1月27日（土）	13：30～	岩国医療センター	岩国圏域看護研究発表会
	2月17日（土）	10：00～13：00	ベリーべリースープ	岩国地域看護職（保健師・助産師・看護師・准看護師）交流会
	2月10日（土）	10：00～14：30	ゆめタウン南岩国	まちの保健室
	3月17日（土）	未定	岩国医療センター	岩国圏域看護管理者研修会
柳 井	1月21日（日）	10：00～12：00	いきいきサロン 新庄大倉	まちの保健室
	2月 3日（土）	13：30～15：00	ゆめタウン	柳井支部研修会
	2月17日（土）	10：00～12：00	いきいきサロン	まちの保健室
	3月10日（土）	10：00～12：00	あさひ会	まちの保健室
周 南	1月27日（土）	13：30～16：00	光市総合福祉センター あいぱーく光	周南支部 看護研究発表会 総評・山口大学大学院医学系研究科 教授 田中 满由美 先生
	2月11日（日）	10：00～15：00	いきいきホール サンリブ下松	まちの保健室
	2月21日（日）	10：00～14：30	ゆめタウン防府	まちの保健室
防 府	2月18日（日）	10：00～14：30	ゆめタウン防府	まちの保健室
	2月24日（土）	13：30～15：00	看護研修会館	看護研究研修会
	1月28日（日）	13：00～16：30	ゆめタウン山口	まちの保健室
山 口	2月24日（土）	13：30～16：00	山口県労働者福祉 文化中央会館	地域連携研修会
	2月25日（日）	13：00～16：30	アルク小郡店	まちの保健室
	1月20日（土）	10：30～15：30	ゆめタウン宇部	まちの保健室
宇 部	2月 3日（土）	10：00～12：30	山口大学医学部 講義棟C 第三講義室	看護研究発表会
	2月17日（土）	10：30～15：30	ゆめタウン宇部	まちの保健室
	3月17日（土）	10：30～15：30	ゆめタウン宇部	まちの保健室
小野田	1月21日（日）	10：00～14：30	おのだサンパーク	まちの保健室
	2月18日（日）	10：00～14：30	サイサイ美東	まちの保健室
萩	1月20日（土）	13：30～15：30	都志見病院会議室	三職能合同研修会
	1月20日（土）	10：00～12：00	ザ・ピッグエクストラ萩店	まちの保健室
	2月17日（土）	10：00～12：00	ザ・ピッグエクストラ萩店	まちの保健室
	3月17日（土）	10：00～12：00	ザ・ピッグエクストラ萩店	まちの保健室
豊 浦	1月27日（土）	10：00～12：00	マーレとようら	まちの保健室
	2月24日（土）	10：00～12：00	道の駅螢街道西ノ市	まちの保健室
下 関	1月13日（土）	13：30～16：00	ゆめシティ	まちの保健室
	2月 3日（土）	13：30～16：00	ゆめシティ	まちの保健室
	3月 3日（土）	13：30～16：00	シーモール下関	まちの保健室

平成30年度教育研修計画冊子の配布は 平成30年4月1日です

ただ今、教育委員会では平成30年度の教育研修計画を立案中です。会員の皆様にとってより有効に活用して頂ける研修になることを目指して頑張っています。

4月1日には会員の皆様へ施設ごとにお届けします。



教育委員会

心の継承式

継承式は看護学校において、看護師を志し、ふさわしいと認められた看護学生に看護の精神を形で表し、「博愛」「責任」「清潔」の象徴といわれている看護帽を授けます。

また、継承式では、この看護帽を戴く儀と、フローレンス・ナイチンゲールがクリミヤ戦争の際、ランプを手にベッドからベッドへ傷病者を見回ったときの灯火を想定した、キャンドルサービスが行われます。このことによって学生は看護への情熱や責任を感じ、改めて看護の専門的知識と看護師としてのふさわしい人となるよう精進する儀式です。

今回この厳かな継承式を受けられた看護学生や看護学校の方からのメッセージをいただきました。皆様の後輩の成長をこれからも温かく見守っていただければと思います。

「看護の心を誓う日」

岩国YMCA国際医療福祉専門学校保健看護学科

本校では毎年、フローレンスナイチンゲールの生誕月に合わせて、看護への思いを新たにする日として「看護の心を誓う日」を設けています。

今年の講演会は、診療看護師（JNP）として活躍している卒業生から、看護のやりがいとその厳しさを聴き、学生ひとり一人が刺激を受け、この道に向けて頑張っていこうと気持ちを新たにしていました。



「戴帽式」

YIC看護福祉専門学校8期生 柴崎 有香

看護学校に入学し、半年が経ちました。

戴帽式に臨むにあたり、自身の目指す看護師について考える機

会となりました。それぞれが目指す看護師に向かって、一緒に頑張っていこうという思いを新たにしました。緊張のなか、皆で朗唱した「ナイチンゲール誓詞」を心に刻み、仲間と共に励んでいきます。



「戴帽式を終えた今の決意」

山口県鴻城高等学校衛生看護科51回生 西本 愛梨



戴帽式を終えて、「看護師になりたい。」という気持ちがより一層強くなりました。お祝いの言葉を頂き、もっと勉強を深め、実習で経験を積んでいかなければならぬと思いました。これから始まる実習を、同じ夢を持つ第51回生の仲間と共に乗り越えて、いつも笑顔で患者さんに寄り添える看護師を目指していきます。



選挙についてのお知らせ

平成30年度 公益社団法人山口県看護協会役員・推薦委員の選挙について

公益社団法人山口県看護協会では、平成30年6月17日(日)に開催の通常総会において、平成30年度改選役員・推薦委員の選挙を実施します。つきましては、選挙管理委員会が役員及び推薦委員の立候補の受付を推薦委員会が推薦委員の推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

山口県看護協会の改選役員・推薦委員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 改選役員・推薦委員
第一副会長 第三副会長 専務理事 常務理事(会計担当) 助産師職能理事 看護師職能理事 内部監事 各1名 推薦委員 7名
- 2 任 期 平成30年6月17日(日)総会終了時～平成32年6月21日(日)総会終了時まで
※但し、推薦委員の任期は
平成30年6月17日(日)総会終了時～平成31年6月16日(日)総会終了時まで
- 3 立候補受付期間 平成30年2月1日(木)～3月31日(土)
- 4 立 候 準
 - (1) 山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
 - (2) 山口県看護協会の理念・目的を理解し、役員としての責務を果たせる人
 - (3) 山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出
立候補される方は、会員5名以上の推薦を受けて、届出用紙を平成30年3月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)
- 6 選 挙 期 日 平成30年6月17日(日)

○推薦委員会からのお知らせ

平成30年度山口県看護協会の改選役員・推薦委員候補者について、会員各位におかれましては、該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選 出 人 数 選挙管理委員会からのお知らせと同じ
- 2 推 薦 基 準 立候補基準と同じ
- 3 受 付 期 間 平成30年2月1日(木)～3月31日(土)
- 4 推 薦 の 届 出
推薦される方は、届出用紙を平成30年3月31日までに推薦委員会あてに郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

平成31年度公益社団法人山口県看護協会代議員及び予備代議員選挙について

公益社団法人山口県看護協会選挙及び選挙管理委員会に関する規程により、平成31年度の代議員及び予備代議員の選挙を行います。代議員及び予備代議員の選挙を行うにあたり、代議員及び予備代議員の立候補と推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

代議員及び予備代議員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 選出代議員数及び予備代議員数
代議員数は平成30年4月20における各支部の正会員の総数50人につき1人の割合を持って選出いたします。予備代議員数は各支部の代議員数の状況に応じて選出いたします。
- 2 任 期 平成30年8月1日～平成31年7月末日
- 3 立候補受付期間 平成30年2月1日(木)～3月31日(土)
- 4 立 候 準
 - (1) 山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
 - (2) 山口県看護協会の理念・目的を理解し、代議員としての責務を果たせる人
 - (3) 山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出
立候補される方は、届出用紙を平成30年3月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)
- 6 選 挙 期 日 平成30年7月に実施される各支部の支部集会の日

○推薦委員会からのお知らせ

平成31年度代議員及び予備代議員の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選 出 人 数 選挙管理委員会からのお知らせと同じ
- 2 推 薦 基 準 立候補基準と同じ
- 3 受 付 期 間 平成30年2月1日(木)～3月31日(土)
- 4 推 薦 の 届 出
推薦される方は、届出用紙を平成30年3月31日までに推薦委員会あてに郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

平成31年度日本看護協会代議員及び予備代議員立候補者選挙について

公益社団法人日本看護協会定款及び公益社団法人山口県看護協会の「日本看護協会代議員及び予備代議員選挙規程」に基づいて、立候補と推薦の受付を行います。

山口県看護協会では、日本看護協会の委託をうけて、平成30年6月17日(日)の県総会で平成31年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出を行います。そのため、選挙管理委員会が立候補の受付と推薦委員会が推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

日本看護協会代議員及び予備代議員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 選出代議員数及び予備代議員数

日本看護協会代議員数 11名

日本看護協会予備代議員数 11名

- 2 任 期 平成31年4月1日から1年間

- 3 立候補受付期間 平成30年2月1日(木)～3月31日(土)

- 4 立 候 準

- (1) 日本看護協会の理念・目的を理解し、1年間代議員として責務を果たせる人
(2) 山口県看護協会会員で、協会組織を理解している人
(3) 日本看護協会総会に出席できる人

- 5 立候補の届出

立候補される方は、届出用紙を平成30年3月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。

届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。

【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

- 6 選 挙 期 日 平成30年6月17日(日)

○推薦委員会からのお知らせ

平成31年度日本看護協会代議員及び予備代議員の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選 出 人 数 選挙管理委員会からのお知らせと同じ

- 2 推 薦 基 準 立候補基準と同じ

- 3 受 付 期 間 平成30年2月1日(木)～3月31日(土)

- 4 推 薦 の 届 出

推薦される方は、届出用紙を平成30年3月31日までに推薦委員会あてに郵送して下さい。

届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。

【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地

公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

助産師出向支援導入事業の取組み

日本看護協会では平成25年度、26年度に厚生労働省看護職員確保対策特別事業として、1都14県で「助産師出向支援モデル事業」を実施。「助産師出向支援導入事業ガイドライン」を作成しました。その後、平成28年度には22都道府県に拡大し、本協会においても平成28年度より県の受諾事業として取組んでいます。助産師出向とは、「現在の勤務先の身分を有しながら、他施設で助産師として働くものであり、その目的は人員調整のために行われるものではなく、助産師の就業先の偏在は正や地域の周産期医療体制の確保、正常分娩の介助経験など、助産実践能力の強化等を目的とする。」(助産師出向支援導入事業ガイドラインより引用)です。本協会においても、①施設の労働力需要への対応【応援出向】 ②正常分娩の介助経験など、助産実践能力の強化【研修目的出向】 ③ハイリスク妊娠・分娩等への対応【指導目的出向】の3点を目的として、分娩施設へのアンケート調査や施設訪問を実施してきました。

今回、第一回目となる山陽小野田市民病院から山口大学医学部附属病院への研修目的での出向が実現しました。



出向協定書締結式

期間は11月の1ヵ月間と短期間ではありましたが、「ハイリスク妊娠のケアを学ぶとともに、母体搬送時に必要な情報内容を再構築する。ハイリスク新生児のケアを学び、搬送時のタイミングを熟知するとともに、転院及び退院時の支援状況を知る。」を目的にアドバンス助産師1名が出向し、多くの学びを自病院に持ち帰り、病院間での助産師の顔の見える連携に繋ぎました。今年度中に研修目的の出向を後2件実施予定です。また、3月には事業報告会を予定しています。出向を経験した助産師の報告を聞いていただき、今後に向けた意見交換ができればと思っています。是非、ご参加ください。



先輩のみなさんへ～私が大切にしていること～

優しい声掛けに支えられて

山口県立総合医療センター 心臓病センター 倉田 真珠

私の働く心臓病センターは重症患者さんが多く急変もあり、また心不全の終末期の患者さんも多い病棟です。そんな中、落ち込むことや辛いことを何度も経験しました。患者さんの生死を肌で体感し、自分にできる看護は何か悩み、涙を流したこともありました。そんな時、ブリセプターさんがいつも話を聞いて下さり、とても支えられています。また、師長さんをはじめとする部署の先輩方が、「無理をしないように」と声をかけて下さり、私は日々の看護業務に望むことができています。私はいつも「患者さんにととの最善の看護」は何か、考えています。その為にも自身へのケアも忘れないようにしていきたいです。幸せな環境に恵まれ、今後も精進していきます。



左から2番目が倉田さん



入会手続きについて

平成30年度の入会手続きをお願いしていることですが、会員情報等、事前に、移動変更届等でご連絡いただいた変更は本協会で申請いたしますので、変更申請されたもの以外で変更がある場合のみ会員情報変更届をご提出ください。申請を出していただければ、会員様の再度の提出は不要です。日本看護協会の事務委託会社へ送付状のみ送付された施設もありますが、会員情報変更届に変更がない場合は送付状の送付も不要です。

同様に紙が不要なケースは、会員様がキャリナースでの申請にて変更された場合は、再度、紙（会員情報変更届）での提出は不要です。

ただし、口座に不備があった方や、会費納入方法を「口座振替」に変更する方は、提出が必要となりますので、ご注意ください。

次年度の入会を見合わせる方には、退会届の提出をお願いしております。特に、会費納入で口座振替を選択していらっしゃる会員の方は、1年間休職される場合も退会届を山口県看護協会へ提出していただきますようよろしくお願ひいたします。退会届を提出後、入会を希望される場合はご連絡ください。

キャリナース

会員の方で、まだ「キャリナース」を利用されていない方は、会員専用ページ「キャリナース」をご利用ください。

キャリナースに登録されたら、パソコンやスマートフォンで、ご自身の会員情報や受講履歴が参照できます。

勤務先や住所などの会員情報の変更手続きや会費の領収書発行、「協会ニュース」やお知らせの閲覧なども可能です。

その他、文献検索なども活用できます。ご自分で入会の確認もできます。

キャリナースに登録すれば、電子会員証も利用可能なので研修時の会員証提示で受付もスマホでOK！カードがなくても大丈夫です。

登録方法は、無料で、簡単。 日看協ホームページの右肩上から、アクセス可能。あなたも是非、登録を!!



お知らせ

- ★明けましておめでとうございます。平成30年度の入会がはじまりました。ご入会をお待ちしております。昨年からはじまったナースシップに関して不慣れなことも多いかと思いますが、なるべく会員の皆様にお手数をおかけしないようにいたしますので、ご協力よろしくお願いします。不明な点はお問合せください。
- ★会報についてご意見等（掲載を希望される記事等）ございましたらご連絡ください。

総務課：TEL (0835) 24-5790 FAX (0835) 24-12130 E-mail:hayakawa@y-kango.or.jp

編集後記

新しい年がはじまりました。きらめきもさらに、よりよい会報を目指します。

(村上・村田・椎木・山本)

山口県看護協会報
やまぐちナースセンターだより

Vol.140
平成30年1月1日

●発行 公益社団法人 山口県看護協会
防府市大字上右田2686 TEL0835-24-5790
●発行責任者 西生 敏代 ●印刷 コロニー印刷

<http://www.y-kango.or.jp/>